

特定非営利活動法人 日本バイオインフォマティクス学会
第 20 回理事会議事録

日時 2019 年 3 月 29 日(金)13:30-16:30
場所 東京大学理学部 3 号館 412 号室(東京都文京区弥生 2-11-16)
出席者 木下理事長、岩崎副理事長・幹事、遠藤理事、宮本理事、元池理事、山田(拓)理事・幹事、小寺理事・幹事、清水(謙)理事・幹事、清水(厚)理事、川島理事、倉田理事・地域部会長、大林理事・幹事、長野理事、藤渕理事、粕川理事、有田理事・幹事
(表決書提出) 山口理事、松田理事・幹事、川本理事、門田理事
以上 20 名出席扱い
オブザーバ 五斗幹事・新理事、荻島幹事・新理事、山西幹事・新理事、山田(和)監事、竹本幹事・新理事、白井幹事・新理事、八谷幹事、齋藤幹事、尾崎新理事、田村新理事、池松地域部会長、事務局牛山
議長 木下理事長(定款 35 条による)

配布資料

別紙 s1 (第一号議案 2015 年度・2016 年度収支決算の修正 関係資料)

別紙 s1-1. 2015 年度(H27)活動計算書の修正 別紙 s1-2. 2016 年度(H28)活動計算書の修正

別紙 s1-3. 消費税計算(参考資料) 別紙 s1-4. JSBi 会計における留意事項(参考資料)

別紙 s2 (第二号議案 2017 年度収支決算の修正 関係資料)

別紙 s2-1. 資料なし(修正なしのため) 別紙 s2-2. 2017 年度財産目録の修正

別紙 s2-3. 2017 年度貸借対照表の修正 別紙 s2-4. 2017 年度活動計算書の修正

別紙 s2-5. 2017 年度計算書類の注記の修正

別紙 s3 (第三号議案 2018 年度事業報告および収支決算の承認 関係資料)

別紙 s3-1. 2018 年度事業報告書 別紙 s3-2. 2018 年度財産目録

別紙 s3-3. 2018 年度貸借対照表 別紙 s3-4. 2018 年度活動計算書

別紙 s3-5. 2018 年度計算書類の注記 別紙 s3-6. 2018 年度収支計算書(参考資料)

別紙 s3-7. 会計の説明(参考資料)

別紙 s4 (第四号議案 2019 年度事業計画および収支予算の承認 関係資料)

別紙 s4-1. 2019 年度事業計画案 別紙 s4-2. 2019 年度予算案

別紙 s4-3. 2019 年度予算参考資料(参考資料)

別紙 s5 (第五号議案 幹事の役割終了と幹事新設の承認 関係資料)

別紙 s5-2. 幹事新設(案)(個別化医療推進)

別紙 h1 (庶務報告(事務局) 関連資料)

別紙 h1-1. 別紙 h1-2. 庶務報告(事務局)

別紙 h2 (各幹事からの報告 関連資料)

別紙 h2-2. JSBi の正会員・学生会員・賛助会員の特典の明確化について・

別紙 h2-3-1. h2-3-2. h2-3-3. 年会(荒川幹事、五斗幹事・新理事)

別紙 h2-5. 広報(八谷幹事・齋藤幹事)

別紙 h2-7. 認定試験(白井幹事・新理事)

別紙 h2-8-1. h2-8-2. 候補者推薦書の様式変更について

別紙 h2-16. ゲノム・個人情報保護(荻島幹事・新理事)

別紙 h2-17. バイオインフォマティクススキル標準について

別紙 h3 (事務局で洗い出した検討事項等)

別紙 h4 (研究会開催報告 関連資料)

別紙 h4-1. 2018/10/4(木)開催:第 21 回創薬インフォマティクス研究会(市原会員)

別紙 h4-2. 2018/10/5(金)-7(日)開催:生命科学系フロンティアミーティング 2018(尾崎新理事)

別紙 h4-3. 2018/10/14(日)開催:中学生のためのバイオインフォマティクス体験会(池松地域部会長)

別紙 h4-4. 2018/10/17(水)開催:第 25 回バイオメディカル研究会(中川地域部会長)

別紙 h4-5. 2018/11/12(月)開催:メタボロミクスソフトウェア講習会(山本会員)

別紙 h4-6. 2018/12/17(月), 21(金)開催:JSBi 九州地域部会セミナー(西郷会員・倉田理事・地域部会長)

別紙 h4-7. 2018/12/21(金)開催:第 2 回 D2K サイエнтиスト緊急養成研究集会(中井会員・生島会員)

別紙 h4-8. 2019/2/19(火)開催:第 3 回 D2K サイエнтиスト養成研究集会(中井会員・生島会員)

木下理事長より第 20 回理事会開催にあたって挨拶があり、議事録署名人として清水厚志理事、白井剛幹事・新理事が指名され、満場一致で承認された。

議案

〈審議事項〉

第一号議案 2015 年度・2016 年度収支決算の修正

大林理事・幹事より別紙 s1-1.～別紙 s1-4.を基に 2015 年度・2016 年度収支決算の修正について報告が行われた。慎重な審議の結果、2015 年度・2016 年度収支決算の修正案は全会一致で承認された。

第二号議案 2017 年度収支決算の修正

大林理事・幹事より別紙 s2-2.～別紙 s2-5.を基に 2017 年度収支決算の修正について報告が行われた。慎重な審議の結果、2017 年度収支決算の修正案は全会一致で承認された。

第三号議案 2018 年度事業報告および収支決算の承認

大林理事・幹事より別紙 s3-1.～別紙 s3-7.を基に 2018 年度事業報告および収支決算について報告が行われた。慎重な審議の結果、2018 年度事業報告および収支決算は全会一致で承認された。

第四号議案 2019 年度事業計画および収支予算の承認

大林理事・幹事より別紙 s4-1.～別紙 s4-3.を基に 2019 年度事業計画および収支予算について報告が行われた。慎重な審議の結果、2019 年度事業計画および収支予算案は全会一致で承認された。

第五号議案 幹事の役割終了と幹事新設の承認

荻島幹事・新理事より、ゲノム・個人情報保護の活動について別紙 h2-16.を基に報告が行われ、さらに同幹事の役割を終了したい旨について報告があった。慎重な審議の結果、全会一致で承認された。

また、岩崎幹事より、事務局移設幹事の役割を終了したい旨について報告があった。慎重な審議の結果、全会一致で承認された。

加えて、木下理事長より、個別化医療推進幹事の新設について別紙 s5-2.を基に説明が行われた。慎重な審議の結果、全会一致で承認された。

第六号議案 2019 年度幹事の承認

2019 年度の幹事について木下理事長から以下の提案があり、全会一致で承認された。

(敬称略)

会長補佐: 五斗進・白井剛・浅井潔・有田正規・清水謙多郎・大林武・木下賢吾

活性化: 山西芳裕

年会: 五斗進・山田拓司

次年度年会: 山西芳裕

広報: 八谷剛史・齋藤裕

ニュースレター: 小寺正明

認定試験: 白井剛

若手: 竹本和広

連携: 荻島創一

渉外: 松田秀雄

研究会: 八谷剛史・有田正規

男女共同参画: 油谷幸代

ISCB: 岩崎涉

Genome Informatics: 佐藤賢二

会計: 大林武

人材育成: 有田正規・白井剛

個別化医療推進: 木下賢吾

第七号議案 北海道地域部会の廃止の承認

伊藤公人北海道地域部会長より、北海道地域部会の廃止の提案があったが、否認された。

第八号議案 地域部会運営規程の改定(第6条)

岩崎副理事長・幹事より、地域部会運営規程の改定について、以下の提案があり、全会一致で承認された。

(変更前)

地域部会運営規程の改正(第6条)

第6条 地域部会長の任期は1年とする。ただし、重任を妨げないが、引続き3期を越えて重任するときは理事会の承認を受けなければならない。

(変更案)

第6条 地域部会長の任期は1年とする。ただし、重任を妨げない。

第九号議案 2019年度地域部会長の承認

2019年度の地域部会長について木下理事長から以下の提案があり、全会一致で承認された。

(敬称略)

遠藤 俊徳(北海道大学大学院情報科学研究科) 北海道地域部会

木下 賢吾(東北大学大学院情報科学研究科) 東北地域部会

中川 博之(住友化学株式会社) 関西地域部会

妹尾 昌治(岡山大学大学院自然科学研究科) 中国・四国地域部会

倉田 博之(九州工業大学大学院情報工学研究科) 九州地域部会

池松 真也(沖縄工業高等専門学校生物資源工学科) 沖縄地域部会

第十号議案 Oxford Journals - Japanese Society for Bioinformatics Prize 選考規定の改定(第11条)

竹本幹事より、Oxford Journals - Japanese Society for Bioinformatics Prize 選考規定の改定について、以下の提案があり、全会一致で承認された。

(変更前)

第9条の賞金および Bioinformatics 誌無料購読の特典は Oxford University Press からの寄付金及び無償で提供されるサービスにより運営する。

(変更後)

第9条の賞金および Bioinformatics 誌無料購読の特典は Oxford University Press からの寄付金及び無償で提供されるサービスに基づきこの法人が運営する。

第十一号議案 年会開催計画の承認

11-1. 2019年年会開催計画

2019年年会長の山田(拓)理事・幹事より、別紙 s11-1.に基づき、年会開催計画について報告があり、その内容が承認された。

11-2. 2020年年会長の委嘱(山西幹事・新理事、九工大)

2020年度に開催される年会の年会長として、山西幹事・新理事が就任することが承認された。

〈報告事項〉

1. 庶務報告(事務局)

岩崎副理事長・幹事より、別紙 h1-1.を基に事務局報告が行われた。

別紙 h1-2.を基に事務局の年間スケジュールの報告が行われ、年間スケジュールが概ね明文化できたことが報告された。

2. 各幹事からの報告

2-1. 会長補佐(五斗幹事・新理事、白井幹事・新理事、浅井理事・幹事、有田理事・幹事、清水(謙)理事・幹事、大林理事・幹事)

特に報告事項は無かった。

2-2. 活性化(山西幹事・新理事)

山西幹事・新理事より、別紙 h2-2.を基に JSBi の正会員・学生会員・賛助会員の特典の明確化・ホームページへの掲載について報告が行われた。キャリアセッションについて、山田(拓)理事・幹事へ開催依頼を行うとともに、賛助会員に限らず協力企業を募集することが提案され、全会一致で承認された。また、山田(拓)理事・幹事より、賛助会員に対して口数に応じて年会への無料参加枠を提供することが提案された。

2-3. 年会(荒川幹事、五斗幹事・新理事)

五斗幹事・新理事より、別紙 h2-3-1.を基に 2020 年、2021 年の年会長について報告が行われ、2020 年は山西幹事・新理事の内諾を得たこと、2021 年は浜田会員(早稲田大学)の内諾を得たことが報告された。また、2020 年年会の会場は北九州国際会議場(北九州市小倉北区)、開催期間は 2020 年 9 月 1 日～3 日で検討中であることが報告された。

また、五斗幹事・新理事より、別紙 h2-3-2.、h2-3-3.を基に 2018 年年会の開催報告が行われた。通帳の引き継ぎの問題があったこと以外は、素晴らしい年会であったことが報告された。

2-4. 次年度年会(山田(拓)理事・幹事)

審議事項に加えての報告事項は無かった。

2-5. 広報(八谷幹事・齋藤幹事)

八谷幹事より、別紙 h2-5.を基に Webページのアクセス解析に関する報告が行われ、特に認定試験ページのアクセス数が多いことが報告された。また、ホームページへ掲載するコンテンツの1つとして、バイオインフォマティクス分野の研究室紹介等を掲載したらどうかと提案があった。他にも山田(拓)理事・幹事や、木下理事長が発言を行い、今後、MLにて議論を続けることとなった。

2-6. ニュースレター(小寺理事・幹事)

小寺理事・幹事より、第 35 回ニュースレターの発行が遅れていることについて報告があった。

また、岩崎副理事長・幹事から本年は 20 周年のため、ニュースレターで 20 周年の特集を組んではどうかという提案が行われた。

2-7. 認定試験(白井幹事・新理事)

白井幹事・新理事より、別紙 h2-7.を基に 2018 年度バイオインフォマティクス技術者認定試験の収支および実施報告が行われた。

また、読売新聞に、最年少合格記録が更新したことについて記事が掲載されたことが報告された。さらに国家資格化・オンライン化等に関する提案があり、引き続き、審議を続けることとなった。

2-8. 若手(竹本幹事・新理事)

竹本幹事・新理事より、別紙 h2-8-1., h2-8-2.に基づき、候補者推薦書の様式変更についての報告が行われた。

2-9. 連携(荻島幹事・新理事)

特に報告事項は無かった。

2-10. 渉外(松田理事・幹事)

欠席のため報告は行われなかった。

2-11. 研究会(有田理事・幹事)

八谷幹事より公募研究会に関する報告が行われ議論が行われた。公募研究会は学会にとって重要な活動であるが、予算規模も大きいため、改善が必要であることが確認された。引き続き審議していくこととなった。

2-12. 男女共同参画(油谷幹事)

欠席のため報告は行われなかった。

2-13. ISCB(岩崎副理事長・幹事)

特に報告事項は無かった。

2-14. Genome Informatics(佐藤幹事)

欠席のため報告は行われなかった。岩崎副理事長・幹事より、Genome Informatics について検討を行なっていきたい旨が述べられた。

2-15. 会計(大林理事・幹事)

審議事項に加えての報告事項は無かった。

2-16. ゲノム・個人情報保護(荻島幹事・新理事)

審議事項に加えての報告事項は無かった。

2-17. 人材育成(有田理事・幹事、白井幹事・新理事)

白井幹事・新理事より、有田理事・幹事の代理で、別紙 h2-17.を基にバイオインフォマティクススキル標準についての報告が行われた。対象レベルや内容に関して、ワーキンググループ (WG) を作って議論を行なっていくことが合意された。

2-18. 事務局移設 (岩崎副理事長・幹事)

審議事項に加えての報告事項は無かった。

3. 事務局で洗い出した検討事項等

岩崎副理事長・幹事より、別紙 h3.を基に事務局で洗い出した学会運営に関する検討事項についての報告が行われた。

4. 研究会開催報告

昨年開催された研究会について、別紙 h4-1.～別紙 h4-8.を基に開催報告書の確認が行われた。特に、尾崎新理事と、池松地域部会長、倉田理事・地域部会長が直接報告を行った。

以上

以上により議事が終了し、議長は 16 時 30 分閉会を宣言した。

上記の議決を明確にするために、議長および議事録署名人において次に記名押印する。

2019 年 3 月 29 日

特定非営利活動法人日本バイオインフォマティクス学会

理 事 長 木下 賢吾 印

議事録署名人 清水 厚志 印

議事録署名人 白井 剛 印